

# 二神通信

校訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校  
学校通信 第 57 号  
令和2年2月6日(木)  
文責 校長 阿部 幸士

2月になりました 「冬来たりなば、春〇〇〇〇」 一昨日は立春 残る月日はわずかです



1月24日の「二神通信54号」に掲載した二中の敷地内にある白梅と紅梅に変化が見られます。白梅は花がかなり咲いてきました。紅梅はつぼみがかなりふくらんできています。確実に春は近づいてきています。

自分たちが今まで親しんできたステージでの生活を終え、次のステージへとステップアップしなければならない時まで、残された月日は本当にわずかになってきました。

《 卒業の日が近づく3年生は・・・ 》



3年生の英語の授業にお邪魔して、3年生一人ひとりの様子を見させてもらいました。

一言で言って、とても温かく優しい雰囲気でした。中学生としての学習の総仕上げをするために、高等学校入学試験に向けて最後の最後まで頑張る力を伸ばすために、教え合い聞き合いがいろいろなところで生まれていました。3年生の皆さん、あなたたちのその姿はとても大切です、最後まで頑張り！

《 2月5日(水)は、2年生の生徒会執行部が全校朝会デビューを果たしました 》



2月5日の全校朝会はとても爽やかでした。2年生の生徒会執行部が、初めて全校朝会の中で、一切何も見ずに先月の活動の反省と今月の活動内容のお知らせをしてくださいました。全校朝会デビューを果たしたので、初々しい緊張感の中、前をしっかり見て一生懸命に話す姿がとても良かったです。聴く側の私たちにとっても良い印象を残してくださいました。

でも、爽やかさの要因はそれだけではありません。聴く側の全校生徒が、前に立つ人の緊張感と一生懸命さをしっかり受けとめて、応援する気持ちを込めたまなざしと姿勢で聴いてくれたからです。特に、生徒会執行部の大役を後輩たちに譲った3年生の中には、後輩たちの頑張りを温かく見守るまなざしで見つめていた人たちがいました。とても爽やかに感じました。いざという時に人と優しく繋がることができる二中学生の素晴らしさ、二中魂だと思えます。

2年生の生徒会執行部の皆さん、二中魂を大切に頑張り！今度は校歌を盛り上げていこう！

《 今年度の登校日数も残り少なくなってきました、安全に十分気をつけて登校を 》

